２０１０テイスト・オブ・ツクバ ～皐月の陣～

Taste of Tsukuba

ＧＲＥＡＴ Ｈｅｒｏ’ｓ （グレートヒーローズ）

～ ご参加の皆様へ ～

１．参加受理書同封物

①参加受理書　②ご参加の皆様へ　③タイムスケジュール　④ライダーパス　⑤ピットクルーパス
⑥エントラント駐車券　⑥自動計測器取扱説明書　⑦その他

２．当日ご用意して頂く物

①運転免許証　②健康保険証　③筆記用具　④参加受理書同封書類　⑤ヘルメット　⑥グローブ
⑦ブーツ　⑧レーシングスーツ　⑨その他ライディングギア　⑩ヘルメットリムーバー（着用を強く推奨します。）

３．ゼッケンについて

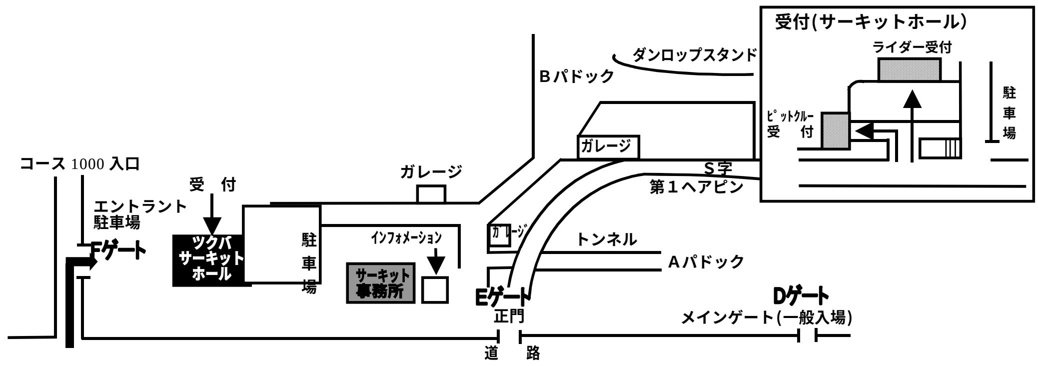
ゼッケンおよびプレートの色は自由としますが、明確な反対色にして下さい。また蛍光色は禁止です。

４．駐車場

トランスポーターには必ずエントラント駐車券を掲示して入場して下さい。それ以外の場合は一般駐車場(有料)になります。

５．参加受付（ライダー受付）／ サーキットホール

（1）時　間 ： タイムスケジュール参照
（2）提示物 ： ①２０１０ＭＦＪ競技ライセンス、もしくは筑波サーキットライセンス（提示できない者は参加できません）
　　　　　　　②参加受理書　　※健康保険証は各自で用意しておくこと。



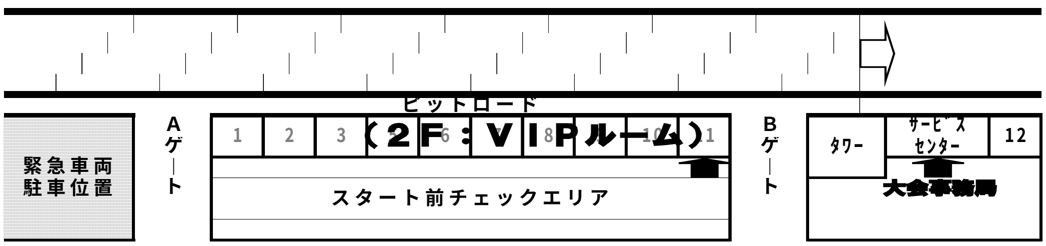
★連絡車は自転車に限る(ミニバイク、スクーター等は禁止)

６．ピットクルー受付 ／ サーキットホール

（1）ピットクルー受付は選手受付と同じ時間帯に行います。２０１０ＭＦＪピットクルーライセンスを必ず持参して下さい。
　　※ＭＦＪライセンスのない方をエントリー時に登録した場合は、ご本人であることがわかる物（運転免許証等）をご持参下さい。
（2）ピットクルーパスは受理書に同封します。ピットクルー受付を済ましていなかったり、ピットクルーとして登録されていない人がパスを使用するなど、不正が発覚した場合は、次回以降大会に参加できません。
　　※ピットクルー受付にて本人確認済みのスタンプが押されたクレデンシャルのみが有効となります。
（3）ピットクルーの変更がある場合は、必ずピットクルー受付時に変更願を申し出なくてはなりません。
　　その場合の変更料は1名に付き１，０００円で、ＭＦＪピットクルーライセンス所持者に限られます。

７．ライダースブリーフィング ／ ＶＩＰルーム

（1）参加者全員を対象にライダースブリーフィングを１１番ピット上ＶＩＰルームにて行います。皆さんが安全に走るための重要事項・ルールの説明を行いますので、時間厳守の上、必ず出席して下さい。欠席した場合は出走できません。
（2）時　間 ： ８：４５ ～ ９：１５



８．車両安全チェック（車検）

（1）時　間 ： ９：５５ ～ １０：０５
（2）場　所：Ａパドック内車検場
（3）提示物：①参加車両　②車両申告書（受付印済みのもの）

（４）車載カメラの搭載を希望する場合には、車両申告書の記入欄に署名し、カメラを搭載した状態で車検を受けること。

９．ピットの使用について

（１）使用できるピットは№１２～３２、№１～９とし、№１０・１１はオフィシャル用のため使用することができません。
尚、№１～９を使用する場合にはスタート前チェックの妨げにならないよう充分に注意して下さい。
（２）ピットは、大会期間中を通じ行なわれているその当該走行クラスのみが使用することができます。
（３）ピット数の関係上、迅速な搬入・撤収および共同使用を、また、ピット・パドック内等の清掃は各エントラントにて行って下さい。
（４）前日からの場所取りやピットの専有は、他の参加者へ大変迷惑となりますので固く禁止します。

10．公式シグナル

（１）ライダーは提示される公式シグナルを確認する義務があり、走行中オフィシャルが公式シグナルを示した場合、各ライダーはそれに従わなくてはなりません。公式シグナルを無視した場合には、重大な罰則が科せられる場合があります。
（２）走行中の公式シグナルは、ＭＦＪロードレース競技規則を適用します。
（３）旗のかわりにライトを使う場合があります。黄色燈の点灯・点滅は黄旗、赤旗燈は赤旗と同じ意味です。
（４）ピットロード先端（ピット前）のシグナルは、ピットロード専用です。緑はコースイン可能、赤はコースイン不可能を意味し、無燈の場合は緑燈と同様にあつかい、黄色燈は使用しません。
（５）タイムが著しく遅いライダー、危険走行するライダーに対して、黒旗を提示してピットインさせる場合があります。

11．コースイン・コースアウトの補足

（１）コースインは、Ｂゲート（コントロールタワー横）より行います。
（２）コースアウトは、Ｃゲート（ピットエンド・３２番ピット側）より行います。
（３）コースイン時は走行車両との合流に最大限の注意をし、第１コーナーをクリアするまでイン側を走行して下さい。

12．ピットロード走行時の注意事項

ピットロードでの事故は重大な事故につながる場合があります。ピットインの際は周りに充分に気を配り、スピードを落とし常に停止できる状態で走行すること。尚、ピットロードの制限スピードは６０㎞/h 以下とし、違反した場合には罰則が課せられる場合があるので注意して下さい。また、サインマンおよびピットインした当該車両のメカニック以外はピットロードに出られません。従わない場合にはその当該ライダーとピットクルーに罰則が課せられます。

13．スタート前安全チェック

（１）練習走行・エキシビジョンレースの走行開始の１０分前になりましたらＢゲート（コントロールタワー横）で待機して下さい。
（２）係員により安全チェックが行われます。

14．練習走行について

（１）オフィシャルの指示に従いピットロードにいったん整列し、再度オフィシャルの指示によりコースイン、練習走行を行って下さい。
（２）１５分経過した時点でチェッカー（走行終了）となります。
（３）タイム計測は行いません。
（４）練習走行終了後、約３０分間コントロールタワー裏ステージ前に、車両展示となります。一般来場のお客様に対するサービスとなりますのでご協力お願いいたします。

15．エキシビジョンレース（模擬レース）について

（１）スタート手順
①Bゲート（コントロールタワー横）よりマシンを押して、ピットロードに入り各自指定のグリッドに整列して下さい。
②選手紹介後エンジン始動、ウォーミングアップラップ開始（2周）。
③ウォーミングアップラップ２周終了後、再び各自指定のグリッドに整列（エンジンは始動したまま）。
④全車グリッド整列後、フラッグタワーより日章旗の合図にてスタート。
※ピットクルーは、エンジン始動後すみやかに自分のピットに戻ること。ピットに戻る場合は、計時用の光電管装置のあるコントロールタワーの前を横切らないよう注意して下さい。
※スタートでエンジンストールした場合、全車スタートし安全確認後、オフィシャルのみが再スタートの補助を行う。ピットクルーの補助は禁止する。
※その他、正常にスタートができない場合には、随時オフィシャルの指示に従い行動して下さい。
（２）決勝レースのグリッド配列は、当日のライダースブリーフィングにてお知らせいたします。
（３）スタートしてから８周終了後、チェッカー（走行終了）となります。

16．違反行為に対する罰則について

ＭＦＪ国内競技規則に準じます。

17．医療施設の利用義務

（1）負傷した場合は最初に施設の医務室で診断を受けること。医務室に診断記録がないと共済がおりない場合があります。
（2）指定病院　：　八千代病院　〒300-3551　茨城県結城郡八千代町栗山238　TEL:0296-48-1181

本通知に記載のない事項は、ＭＦＪ国内競技規則および２０１０テイスト・オブ・ツクバ特別規則書に準じます。

TSUKUBA CIRCUIT

２０１０テイスト・オブ・ツクバ
大会事務局長　北川　亮